

ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 651 号

2015年9月1日

発行

アスカ工業株式会社

〒444-0303

西尾市中畑町卯新田上28

第52回アスカ・セミナー 講師は武田 秀氏に決定

アスカ工業株式会社は、昭和39年の秋に第1回アスカ・セミナーを開催して以来、秋の年中行事として好評のうちに回をかさね、本年は第52回を迎えることになった。

このほど講師が決定し、すべてのスケジュールが次のように発表された。

- ・期 日 10月9日(金曜日)・10日(土曜日)
- ・会 場 吉良観光ホテル(三河湾国定公園)
- ・セミナー ダイカストのABC

㈱アールスティ 技術部

シニアアドバイザー

武田 秀(すぐる)氏

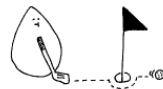
ダイカストの基本から先端技術まで、幅広いお話を伺うと共に、特に多い不良事例や、一般事例の対策をも伺う予定である。

2007年、アールスティ・インディアの社長としてインド工場立ち上げの貴重なご経験もお持ちで、豊富な話題が伺えることを期待している。

セミナー閉講のあと、業界情報交換の機会として例年大好評をいただいている大懇親会を挙げる。本年も例年に劣らず三河湾ワイキキビーチの秋の夜長を心ゆくまで楽しめるよう企画が練られている。

半世紀を試してこの恒例行事が継続できたことは、一重にお取引先の皆様のご支援によるものでアスカ工業社員一同深くお礼を申し上げる次第であり、本年も大盛会が大いに期待されるところである。
(写真は会場の吉良観光ホテル)

第27回 アスカ ゴルフ・コンペ



第27回アスカ杯ゴルフ・コンペは次のように挙行予定となり、多数のご参加お申込みをお待ちしている。

日 時 10月10日(土曜日) 8:30スタート
(8:00集合)

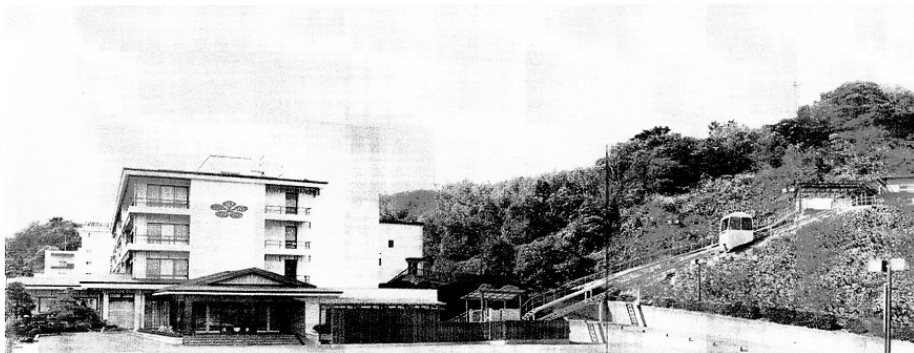
場 所 吉良カントリークラブ
電話 0563-32-2111

(セミナー会場より車で約5分)

費 用 参加料 ¥5,000

(プレイ代は各自ご負担)

賞 品 優勝、BB賞、その他賞品多数



アルミニウム合金地金生産

2015年上期7.8%減

一般社団法人日本アルミニウム合金協会は、このほど2015年上半期のアルミニウム2次合金地金の生産実績を発表した。

発表された生産量は前年同期比7.8%減少の38万3031トンで、出荷量は同7.1%減少の38万8576トンであり、生産量は3期連続前年実績を下回り、出荷も2期連続して前年実績を下回った。

マイナスの原因は消費増税や軽自動車税の引き上げに伴う国内自動車生産の低迷が影響したとされる。

産業部門別の出荷は、主力のダイカストが3期連続、鋳物は2期連続して前年水準を下回った。板は新塊の価格低迷からリサイクル地金の引き合いが後退し、3期連続のマイナス。

押出は住宅着工の減少と割安な輸入ピレット流入で再生ピレット受注が減少、2期連続の減少。鉄鋼は粗鋼生産不振で2011年上半期以来4年ぶりの減少となった。

アルミニウム二次合金生産

(単位：トン・%)

	2015年上期	前年同期比
生産合計	383,031	- 7.8
出荷合計	383,576	- 7.1
鋳物	101,263	- 4.4
ダイカスト	213,478	- 8.9
板	28,882	- 0.4
押出	10,233	- 8.8
鉄鋼	20,553	- 7.9
合金地金	14,081	- 10.2

CAN TO CAN トップ・シーズン

例年になく異常な猛暑を経験して、ビールをはじめ各種の飲みものの消費が爆発的に増加し、使用済みアルミニウム飲料缶の発生が急増している。

本年のアルミニウム飲料缶の総需要は、202億缶の最高水準とアルミ缶リサイクル協会は予測しており、従って使用済み缶の発生も最高水準を記録する。

例年9・10月はアルミニウム缶リサイクルの超繁忙期となる。アスカ工業株式会社では最新の缶処理工程が稼働し、高能率で高品質のリサイクル・インゴットが生産され、圧延工場へ出荷されている。圧延されたアルミニウム板は製缶工場で缶に加工されてビールなどが充填され店頭へ並ぶ。

写真は圧延工場への出荷を待つ大型インゴット。



鶴城丘高校生 インターンシップ

毎年夏休みに、高校生徒のインターンシップ（職場体験実習）を受入れている。本年は7月27日から30日まで、愛知県立鶴城丘高校から

林 直生君（写真・左）

坂部 修君（写真・右）

を受入れた。入荷、選別、溶解、品質管理など貴重な学習となった。



リサイクル探検隊 東海市清掃センター親子教室

東海市清掃センターは、親子教室でリサイクル探検隊と銘打って資源リサイクルの重要性を教育しており、8月5日その一環としてアスカ工業株式会社のアルミニウム・リサイクルの実際を見学した。

同センター主事補の江利川憧さんと同センター主幹の小林きよみさんに引率されて20名のチビッツ達が元気に来訪、アルミニウムのリサイクルの重要性をピ

デオの説明で学習した後、工場見学でその実際を見学した。

チビッツ達は、日常生活で何気なく扱っているアルミニウム飲料缶が、回収、選別、溶解される実際を見学する機会を得たことは大そう貴重な経験で、夏休みの貴重な一日となった。

（写真下・リサイクル探検隊の皆さん）



ハワイアン・フェスティバル

吉良ワイキキ・ビーチ

西尾市吉良ワイキキビーチで8月24日から6日間ハワイアン・フェスティバルが開かれた。

ハワイから来演のプロチームを始め、国内のプロ・アマ1千名が共演し、大勢の観客は南国ムードを満喫した。



社 内 情 報

- ◎アスカ・セミナーの講師が、株式会社アーレスティの武田秀（すぐる）氏のご出講と決まりました。
- ◎ご多用中のご出講に、関係者一同大そう喜んでおります。
- ◎大勢様のご参加を、心からお待ち申し上げます。
- ◎例年にない猛暑で、アルミニウム飲料缶は重要旺盛で、使用済みアルミニウム飲料缶・発生も急増しています。
- ◎充分のリサイクル態勢で対応しています。

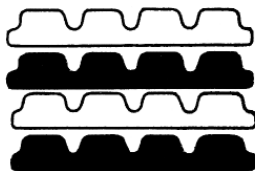
編 集 後 記

- ☐残暑お見舞い申し上げます。異常な猛暑で、熱中症のニュースが連日流れます。
- ☐さわやかな新涼の到来が、1日も早いことを祈っています。
- ☐7月の生産は高水準に推移し、7月単月の記録で最高記録となりました。需要先の皆様の大きなご支援に厚くお礼を申し上げます。
- ☐工場見学会が好評で、皆様のご期待にそえるよう努力いたします。

アルミ缶リサイクルング 鋳造用アルミニウム合金地金



アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録

アスカ工業株式会社

〒444-0303
愛知県西尾市中畑町卯新田上28
TEL <0563> 77-0500 代
FAX <0563> 77-0501
<http://www.al-asuka.jp/>